

## 日本水準原点を一般公開

関東地方測量部では、測量の日記念行事の一環として、平成 27 年 5 月 20 日に土地の高さの基準となっている「日本水準原点」(国会議事堂前の憲政記念館構内)を、(公社)日本測量協会の協力を得て一般公開しました。

当日は、「日本水準原点」を収容する建物(標庫)を開放して、水晶板に刻まれた目盛りを測る水準測量を体験してもらうと共に、水準原点や水準測量の重要性や標庫の構造などの説明を行いました。また、日本水準原点に関するミニ講座を適宜開催し、高さの測量の歴史とその役割について紹介しました。

会場には、この見学を授業のカリキュラムとした地理学専攻の大学生や、測量を学んでいる高校生、国土交通省見学ツアーの中学生、測量・地図マニアの人など、423 名の皆様に御来場いただきました。

さらに、今年度は水平位置の基準である「日本経緯度原点」(港区麻布台)にも説明員を配置しました。こちらには日本水準原点見学後に熱心な 44 名の方が訪れました。

今後とも一般の方に測量・地図の重要性を御理解いただけるよう取り組みます。

(関東地方測量部)



写真-1 日本水準原点 この 24.3900 m 下に東京湾平均海面がある。



写真-2 ミニ講座は毎回好評でした

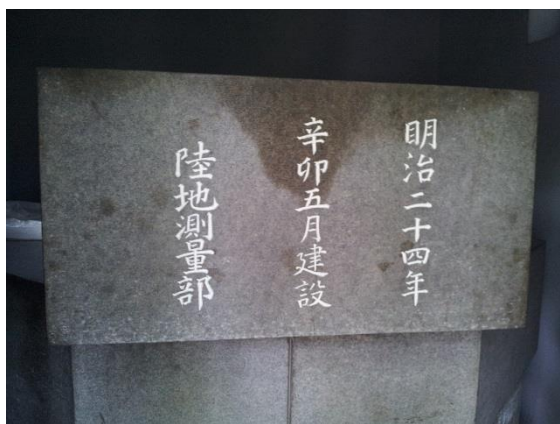


写真-3 日本水準原点の基礎に刻まれた明治 24 年 5 月建設の文字



写真-4 日本経緯度原点での説明の様子